

「プレスクール」及び「プレクラス」の実施状況（平成29年度）
1 プレスクール実施市町村（平成29年度）

NO.	市町村	事業名	実施形態	所管課	委託先名称	対象	人数	場所	カリキュラム
1	豊橋市	プレスクール事業	委託	多文化共生・国際課	NPO法人フロンティアとよはし	次年度小学校に入学する外国人幼児	未定	岩田住宅集会所、西部住宅集会所、金田住宅集会所	・期間：2018年1月～3月 ・回数：週1回（1時間） ・カリキュラム、主な内容 愛知県が作成したプレスクール実施マニュアルを活用した日本語指導 学校での日常生活に必要な知識やルールの指導
2	瀬戸市	日本語初期指導教室	直営	学校教育課					・小学校入学前（年長）で日本語支援が必要な園児の観察や日本語能力の検査を行い、園を通じて各家庭や園での日本語支援のアドバイスする。1～2月外国人の多い市内の公立保育園（3～4園）を各園3回程度訪問をする予定。
3	豊川市	豊川市こぎつね教室	直営	市民協働国際課		豊川市内に住所を有する外国にルーツのある子ども	20人以内	プリオビル5階	・月～木曜 午後2時～6時 ・学校入学のための初期指導（ひらがな、カタカナ、漢字の読み書き、九九等の簡単な計算など）
4	刈谷市	プレスクール・プレクラス	直営	学校教育課					・幼児については、年長児のみ、通級は10月から半年間 ・設置校2校（朝日小学校、かりがね小学校） ・回数は相談（指導者の空き状況による）
5	豊田市	プレスクールきらきら	委託	学校教育課	NPO法人トルシーダ	豊田市在住で、平成30年度就学予定の外国人幼児、及び外国にルーツをもつ幼児	希望者全員	市内小学校・国際交流協会	・1 実施期間 11月～3月 ・2 実施回数 25回 ・3 カリキュラム・主な内容 ①適応 ②文字・ことば ③数 ④集団行動 について、段階的に指導している。 【内容例】 ①適応：立つ、座る、返事、あいさつ、道具（えんぴつ、はさみ、のり）の使い方等 ②文字・ことば：語彙調査、名前の読み書き、ひらがなの読み書き、ものの名前 ③数：数字の読み書き、数え方、100までの数 ④集団行動：並ぶ、集まる、集団でのゲーム、ボール遊び、縄跳び
6	西尾市	多文化ルーム KIBOU	委託	学校教育課	社会福祉法人せんねん村多文化ルーム KIBOU	西尾市に住む就園していない年長児童	通室児童数2名（12/22時点）その他、通室希望者2名	西尾市戸ヶ崎3丁目1-21	・曜日： 火曜日～木曜日（※通年、金曜日は家庭訪問日。家庭訪問をして、就園をうながす。） ・時間： 午前10時～12時 ・内容： 学校生活に必要な日常会話、挨拶 文房具や遊び道具の使い方をしる活動 数量、形、順番などの算数領域の活動 体力づくりのための散歩、運動 おやつ
	西尾市	多文化ルーム KIBOU	委託	学校教育課	社会福祉法人せんねん村中野郷保育園	西尾市内公立幼稚園、および公私立保育園に通う年長児のうち外国にルーツのある子どもで、日本語指導が必要である児童	31人（12/22時点）	子どもの在籍園	・期間：平成29年12月～平成30年3月中旬 ・対象園数：14園 ・回数：週1回程度（全11回予定） ・方法：指導員が日程に基づき対象児のいる園へ出向き、通常保育時間内に取出し日本語指導をおこなう。 ・内容：（就園している児童なので、取出し指導であるプレスクールでは、主に学習につながる言語と態度に焦点化し指導） 挨拶、天気、日にちに親しむ活動 文字に親しむ活動 体の不調や身近な出来事を伝えるときの表現 文房具などに親しむ活動 数量、形などに親しむ活動 出された宿題を保護者と一しょにするという活動
7	蒲郡市	在住外国人サポート事業	国際交流協会が実施			市内在住の外国人（就学前、転入前）について、日本語の初期指導を実施。	ボランティアの人数で対応できる範囲内	公民館	・実施期間：随時対応 ・実施回数：特に回数などの決めはなく、それぞれの生徒のレベルに応じた内容を考え、指導している。 ・内容：初級日本語指導（ひらがな、カタカナなど）
8	犬山市	多文化共生事業委託	委託	経済環境部観光交流課	NPO法人シェイクハンズ	楽田子ども未来園の外国籍園児	12人	犬山市立楽田子ども未来園	・実施期間：平成29年6月～平成30年3月20日（翻訳業務のみ4月～3月） ・実施回数：毎週1回（金曜日）午後3時30分～4時30分、年間40時間以上を予定 ・カリキュラム：特になし。 愛知県多文化共生推進室「プレスクールマニュアル」の内容に沿って、プログラミング。 ・内容：1. 小学校入学に必要な物の名まえ、天気、カレンダーの概念の習得等 フラッシュカード等による反復練習等 2. ひらがな清音の読み書き指導 「あいうえおの歌」「運筆練習」「文字を書く」 3. 保護者への入学説明 日本の小学校への入学準備についてのワークショップを開催
9	小牧市	プレスクール	国際交流協会が実施			小牧市在住の5歳児	60人	古雅保育園・岩崎保育園・小牧市公民館	・【実施期間】11月25日～3月17日 毎週土曜日1時間 ・【実施回数】13回 ・【内容】11月、12月は月1回ならし保育として今年度から実施。 学習内容：①ひらがな読み書き ②すじ読み書き ③日本語でのコミュニケーション能力の向上 ④小学校での基本的マナーを身につける ⑤保護者に対して日本の小学校への理解を促す
10	知多市	つつじが丘小学校プレスクール	直営	つつじが丘小学校独自事業のため、所管課特になし		つつじが丘小学校新入学生	12人	知多市立つつじが丘小学校	・実施期間：1月～2月 ・実施回数：3回 ・主な内容：学校生活適応指導（あいさつ、トイレの使い方、えんぴつの持ち方等） 学校で使う物の名前、自分の名前、数、ひらがな、色の学習
	知多市	外国人生活支援事業	委託	市民協働課	ちたビジョンプロジェクト	平成30年度に小学校へ入学する予定の外国にルーツを持つ子どもたち	参加人数11人	エスペランサ（ちたビジョンプロジェクト事務所）	・実施期間 平成29年10月21日～3月24日 ・実施回数 全10回 ・事業内容 挨拶の仕方、数字やひらがなの書き方、日本語の使い方など
11	知立市	プレスクール・プレクラス	直営	知立市教育委員会学校教育課		知立市内小学校に就学する予定の児童		知立市立知立東小学校内	・2月の約1ヶ月間 午後の2時間程度 ・主な指導内容（日本語で名前が言える・あいうえお・あいさつ・学校の生活やまじり）
12	高浜市	くすのき	直営	学校経営グループ		市内小中学校に入学希望をしている就学児		高浜市立翼小学校内、くすのき教室	・プレスクール ・期間：1月～3月 ・内容：日本語会話、文字、数字、学校の習慣など
13	岩倉市	プレスクール	直営	学校教育課		来年4月市内小学校就学予定児童	24人	岩倉市立岩倉東小学校	・実施期間及び回数：平成30年2月中旬～3月（実施日については現在調整中） 計5回 ・主な内容：あいさつ、数字、ひらがな、ものの名前等 ・募集方法：2月に各学校で開催される一日体験入学で対象となり得る保護者に個別で案内
14	豊明市	定住外国人日本語教育推進プレクラス・プレスクール事業	委託	学校教育課	NPO法人プラス・エデュケート	市内保育園・幼稚園児のうち日本語初期指導が必要な幼児	12人（H28年度実績）	対象児が通う保育園・幼稚園	・1月から3月までの間の15回程度、対象児が通う保育園・幼稚園に指導員が出向き、各1時間ずつ初期指導を行う。初期指導の1か月ごとの出席状況等をNPO法人プラス・エデュケートから教育委員会に、その後就学予定校へ報告する。また、指導が終わる頃にテストを実施し、その評価と指導計画をプラス・エデュケートが作成し、各就学予定校での指導の参考とする。
15	弥富市		直営	児童課		4保育所の年長児	11人	保育所内	・月2回 隔週 ひらがな・数字の書字練習 ・小学校への接続を目指している。
16	蟹江町	蟹江町プレスクール事業	委託	民生部 子育て推進課	一般社団法人かえ子ども日本語の会	蟹江町在住の4歳及び5歳児	10名程度	各保育所	・6月 当町・各保育所長・委託事業先との打合せ ・6月～2月 各保育所でのプレスクール、延べ40回以上 ・9月～12月 プレスクール指導者養成講座、全10回開催 ・11月 各小学校就学児健康診断に立会い ・3月 小学校入学説明会開催

2 プレクラス実施市町村（平成29年度）

No.	市町村	事業名	実施形態	所管課	委託先	対象	人数	場所	カリキュラム
1	名古屋市	初期日本語集中教室	直営	教育委員会 学校教育課 指導室		市内小中学校に在籍する児童生徒	各教室15人程度（全2教室）	市内小学校敷地内	・【実施期間】4月～3月（長期休業中は実施、設置校休業日は実施しない。） 月曜日～金曜日、午前（9:15～12:40） ・【指導期間】3ヶ月程度 ・【カリキュラム】初期カリキュラム（名古屋市版） ・【主な内容】初歩的な日本語（日常会話、簡単な読み書き）、日本の学校生活（授業の受け方等） ・【指導者】企画指導員・日本語指導員・日本語学習支援コーディネーター・アシスタント
2	豊橋市	定住外国人の子どもの就学促進事業	委託	多文化共生・国際課	学校法人カンティニーニョ学園	原則学齢期にある本市在住の就学支援が必要な児童生徒	40名程度	学校法人カンティニーニョ学園	・期間：2017年4月10日～2018年3月31日 ・回数：220日程度（平日午後4時間程度） ・カリキュラム、主な内容 ・期間・外国人児童生徒等教育の推進支援事業実施要領（Ⅱ 定住外国人の子どもの就学促進事業）に基づいた支援 ・市が別途指示する「子どもの指導記録」の作成に必要な生活指導、日本語指導を市及び市教育委員会との連携により実施
3	瀬戸市	日本語初期指導教室	直営	学校教育課					・日本語初期指導教室（瀬戸市立原山小）にて、2～3週間転入後日本での生活に必要な基本的日本語指導を行う。語初期指導教室（瀬戸市立原山小）にて、2～3週間転入後日本での生活に必要な基本的日本語指導を行う。
4	豊川市	豊川市こぎつね教室	直営	市民協働国際課		豊川市内に住所を有する外国にルーツのある子ども	20人以内	プリオビル5階	・月～木曜 午後2時～6時 ・学校入学のための初期指導（ひらがな、カタカナ、漢字の読み書き、九九等の簡単な計算など） プレスクールと同様の内容で実施
5	碧南市	日本語教育支援充実事業	委託	学校教育課	NPO法人 プラスエデュケート	市内の小中学校生	1教室10名程度	児童クラブ	・学期を1つの期間とし、月～金までの午前中の時間帯で実施している。1日4時間実施し、60日間のプログラムで計240時間で修了としている。 ・今年度は1学期1教室、2学期2教室、3学期1教室を実施している。次年度からは1・2学期を2教室開催と増設予定である。 ・運営はノウハウをもつNPOに委託している。NPOのもつカリキュラムで実施している。日本語の基本だけでなく、学校生活で困らないように、指導の中で生活習慣を指導している。
6	刈谷市	プレスクール・プレクラス	直営	学校教育課					・幼児については、年長児のみ、通級は10月から半年間 ・設置校2校（朝日小学校、かりがね小学校） ・回数は相談（指導者の空き状況による） プレスクールと同様の内容で実施
7	豊田市		直営	学校教育課		市内小・中学校へ外国（外国人学校含む）から編入した児童生徒（小1～中3）	必要がある児童生徒全て（人数の上限を設けていない）	市内小学校内3か所	・【実施期間】3～4か月 ・【実施回数】1日5時間（月～金） ・【カリキュラム、主な内容等】 ・1週間あたり、日本語10時間、文字8時間、算数・数学5時間、総合（図工・体育・習字・適応等）2時間 ・学校の日課にあわせ、朝の会や帰りの会、給食、清掃等も行う ①日本語初期指導 学校生活に必要な最低限の日常会話ができる・ひらがな、カタカナ、小1～2年程度の漢字の読み書きができる・1日の出来事を述べる程度の簡単な日記が書ける ②教科の補充 学年相応の基礎的な四則計算ができる ③学校生活への適応 当番の仕事（日直・給食・清掃等）ができる・1日の学校生活の流れがわかる・行事の意味がわかる
8	安城市	日本語初期指導教室（わかば教室）	委託	学校教育課	NPO法人 Plus Educate	市内小中学校に通う日本語初期指導が必要な児童生徒	12～15人程度	安城市立祥南小学校（6～9月）、安城市立二本木小学校（10～3月）	・実施期間：平成29年6月14日～平成30年3月23日 ・実施回数：平日5授業時間（夏季休業中・冬季休業中・始業式・終業式・その他学校休業日等を除く） ・カリキュラム：1～5時間、昼食（弁当）、掃除 ・主な内容：日本語の初期指導を行い、学級担任や友達とのコミュニケーション、学習言語の習得などができるようにする。外国籍児童の多い、6～9月の会場と10～3月の会場を分けて実施。会場は、市内で外国籍児童が多い2小学校を選定。教室1室を使用。会場校の日本語初期指導が必要な児童と会場校以外で日本語初期指導が必要な児童生徒を対象とする。12～14名ほどの児童生徒を講師2名で指導する。
9	西尾市	早期適応教室	直営	西尾市 学校教育課		西尾市内在住、西尾市内公立小中学校に在籍の児童生徒	47人（2017.12.6現在）	鶴城小学校内1室	・実施期間：3か月、実施回数：週3回程度（週1、2回は在籍校へ通う）、 ・カリキュラム：1日5時間授業。掃除、給食あり。 朝学習、朝の会、1時間目（読書）、2時間目（日本語）、3時間目（計算）、4時間目（日本語、音読、作文、読解、会話など）、給食、掃除、5時間目（音楽、社会など）、帰りの会 ・1～2か月で日本語初級文法導入、2、3か月目からリライト教材で国語を学ぶ、音楽（歌・鍵盤ハーモニカまたはリコーダー）、社会（県名、日本史、地図記号など）、英語など1～2か月で学ぶ。
10	蒲郡市	在住外国人サポート事業	国際交流協会			市内在住の外国人（就学前、転入前）について、日本語の初期指導を実施。	ボランティアの人数で対応できる範囲内	公民館	・実施期間：随時対応 ・実施回数：特に回数などの決めはなく、それぞれの生徒のレベルに応じた内容を考え、指導している。 ・内容：初級日本語指導（ひらがな、カタカナなど） プレスクールと同様の内容で実施
11	小牧市	にじっこ教室（小牧市日本語初期教室）	直営	学校教育課		市内小中学生	38名（H29.11月未現在）※29年度延べ人数	大城小学校内、適応指導教室カルミア内	・学校開校期間中、9:00～15:00に時間割にあわせて
12	知多市	知多市日本語初期指導教室'えがお'	直営	知多市教育委員会 学校教育課		知多市の小中学校に就学している外国人児童生徒	21人（平成29年1月10日現在予定）	知多市立つじが丘小学校内	・実施期間：3か月間～1学期間目安 ・カリキュラム： （公財）三重県国際交流財団 発行 「新版 いっしょにまなぼう みえこさんのにほんご れんしゅうちょう2」等をもとに 知多市独自で作成した日本語初期指導カリキュラム ・主な内容：学校生活適応指導（学校のきまり、あいさつ等） ひらがな、カタカナの読み書き、作文、数字の数え方等
13	知立市	プレスクール・プレクラス	直営	知立市教育委員会 学校教育課		知立市内小中学校に在籍児童生徒・小学1年～中学3年		知立市立知立東小学校内	・学校登校日 ・初期の日本語教育・学校生活適応指導・その他（早期に適応するために必要な支援） 通室期間は3か月以内をめどとする。
14	高浜市	くすのき	直営	学校経営グループ		市内小中学校に入学希望をしている就学児		高浜市立翼小学校内、くすのき教室	・プレクラス ・期間：3か月 ・内容：学校への適応指導、基本的な日本語指導 プレスクールと同様の内容で実施
15	岩倉市	学校生活適応指導教室（集中初期指導）	直営	学校教育課		学校生活適応指導に参加する外国にルーツをもつ児童生徒、来日直後で日本語が全くできない児童生徒すべて	0人（12月5日時点）	岩倉市立岩倉東小学校	・実施期間：原則1か月（最長2か月） ・実施時間：午前中4時間（8:55～12:25） ※午後を在籍校で過ごす場合は、12時で指導を終了する。 ・実施内容：学校適応（きまり）、ひらがなの読み、日常会話、計算（学年に応じて）
16	豊明市	定住外国人日本語教育推進プレクラス・プレスクール事業	委託	学校教育課	NPO法人 プラス・エデュケート	市内小中学校に入学、転入した日本語初期指導が必要な児童生徒	23人（H28年度実績）	専用教室（市内団地内）及び双峰小学校の空き教室	・日本語初期指導として3か月間、それでも日本語習得が不十分であれば、日本語初級指導としてさらに3か月間の日本語指導を実施することで、学校生活への早期適応を支援する。低学年の児童に対しては、市販のテキストではついていけない児童がいるため、NPO法人プラス・エデュケートが作成したオリジナル教材を使用して指導する。また、高学年以上の児童生徒に対しては、JSL（第2言語としての日本語）カリキュラムを用いた教材に繋がる指導を実施する。さらに、DLA（対話型アセスメント）を使った評価も行い、指導計画に基づいた指導を実施する。
17	みよし市	初期指導教室運営事業	委託	学校教育課	特定非営利活動法人 トルシーダ	市内小中学生	20名	みよし市教育センター	・実施期間：平成29年4月1日から平成30年3月31日 ・実施回数：月～金曜日に授業を実施（午前9時から午後3時）終日指導教室を基本とするが、半日指導教室、半日学校というように個人のレベルに合わせた課程を経て、学校に通えるようにしている。 ・カリキュラム：通室期間は、最大で3か月以内を目途とする。必要があれば、通室延長願を提出し、さらに3か月延長できる。日本語が話せない外国人児童・生徒が、学区内の小中学校に籍を置き、ある程度の日本語、勉強ができるようになるまでの間初期指導教室に（日本語教室）に通所する。 ・主な内容：生活言語としての日本語の習得、学校生活に関わる日本語の習得、ひらがな、カタカナ、小学校3年生程度までの漢字の習得